

(別添7)

事業所名 グループホームすばる竹田園

2 目標達成計画

作成日: 2024/6/17

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	19	居間・食堂、キッチンが一体型となっていて空間が広く、また目視での安全確認しやすいようになっているが、常時居る生活空間はより落ち着けるような工夫が必要。	季節の変化を感じられて、且つ落ち着ける雰囲気醸し出す装飾をする。	①季節感のある壁紙作りやカーテンやタペストリーで落ち着ける空間をつくる。 ②利用者間の人間関係や、レクレーションや趣味制作が出来るように、目的に合った空間作り。	12ヶ月
2	2 3	事業所と地域との関りがコロナ渦後であっても薄い。	グループホームすばる竹田園を、もっと地域の方に知ってもらう。	①市や社協はもちろんのこと、関連機関との連携・共同事業への積極的参加。 ②地域向けの学習会の企画参加。 ③利用者と共に地域行事への参加や、地域の方による施設行事での支援、また各種ボランティアによる施設訪問。	12ヶ月
3	8 9	これまでに暮らしていた日常の継続や、本当の想いを受け止めて、利用者一人ひとりに合わせたケアが乏しい。	一人ひとりの思いや暮らし方に寄り添ってケアを行う。	①馴染みの人との交流や場との関係継続の支援。 ②日頃より本人の話に傾聴して、そので得られた情報を共有し、職員全員参加のPDCAサイクルを実践する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。